

実践記録

148

シリーズ

親子で自然体験を楽しみませんか!! ～「自然・ふれあい!家族のつどい」の活動を通して～

新潟県少年自然の家 指導課長 高橋 聡

1 はじめに

県少年自然の家では、主催事業「自然・ふれあい!家族のつどい」を年3回開催しています。そこでは、小・中学生を含む家族を対象に「春・夏・冬の自然体験活動を通して、家族のふれあいを深めるとともに、他家族との交流を図りながら、豊かな情操や社会性を育てる。」ことをねらいに活動しています。

2 第1回「自然・ふれあい!家族のつどい」の概要

4月、県内各地の25家族71名の皆様から参加いただき、「春が来た!山菜採りとちまきづくり」をサブテーマに1泊2日で開催しました。主なプログラムは次のとおりです。

①山菜採り

地元の講師から山菜の説明を聞いたのち、所内遊歩道での山菜採りをグループごとに楽しみました。採った山菜はすぐに茹でて食べたり、夕食のおかずの一品にしたりしました。参加者からは「いろいろな種類の山菜が採れて楽しかったです。」との声が聞かれました。

②交流レクリエーション

始めて知り合った家族が多い中で、レクリエーションは他家族との交流を図ることができる大切なものとなります。参加者からは「親子で楽しめたばかりでなく、いつの間にか知らない人同士で手を取り合っていました。」という声が聞かれました。

③「越後名物」ちまきづくり

三角形のちまきは新潟県独特のもので、大豆や桜の塩漬け等を入れた4種類のちまきをつくり、昼食として味わってもらいました。参加



者からは「初めてだったけど、やっているうちにコツがつかめてうまくできました。家でもう一度作っ

てみたいです」という声が聞かれました。

④森のゲーム



お互いに仲良くなった家族同士がさらに交流を深めることをねらいとして、フォトオリエンテーリングを実施しました。参加者からは、

「同じ班の子どもたちが協力して問題を解いていました。とても仲良くなれてよかったです。」という声が聞かれました。

3 今後の予定

各回、季節の特徴を生かしたプログラムを提供するとともに、地元の胎内型ツーリズムと連携したプログラムを取り入れ、多くの家族に楽しんでもらおうと思っています。

	第2回	第3回
期 日	9月18日(土) ～19日(日)	12月4日(土) ～5日(日)
会 場	新潟県少年自然の家 胎内高原など	新潟県少年自然の家
募集期間	8月2日(月) ～20日(金)	10月25日(月) ～11月12日(金)
主な活動	アウトドアクッキング 胎内高原での活動 等	クリスマスクッキング グラスキャンドルファイア 等

4 おわりに

当所では、本事業のほかに「カヌーに親しもう!」「チャレンジわんぱく」等の主催事業を行っています。各事業への参加を促していただくとともに、各公民館の行事でも当所を御利用いただければ幸いです。ぜひ、この機会にお出かけください。